



SAKUSHIN GAKUIN
UNIVERSITY

2024年度（令和6年度）

・総合型選抜

学生募集要項

経営学部 / 経営学科
経営学部 / スポーツマネジメント学科
人間文化学部 / 発達教育学科
人間文化学部 / 心理コミュニケーション学科

作新学院大学

〒321-3295 栃木県宇都宮市竹下町 908
TEL.028-667-7111(代表) / FAX.028-667-7110

【入試に関するお問い合わせ】
入試課 TEL 028-670-3655

<https://www.sakushin-u.ac.jp/>

目 次

アドミッション・ポリシー	1
募集人員・入学試験日程・出願資格	2

1. 総合型選抜とは	3
2. 総合型選抜で求める学生像	3
3. 出願、合格までの流れ	3
4. 募集人員・日程	4
5. 出 願 手 続	4
6. 選 抜 方 法	6
7. 合 格 発 表	6
8. そ の 他	6
9. 学業奨学生制度	6

学業奨学生制度	7
船田特別奨学金（経済支援）制度	9
入 学 手 続	10
学 費	10
入学辞退及び学費の返還	11
出 願 の 注 意	11
受 験 の 注 意	11
試 験 場 案 内	12

■この要項には、出願から入学手続までのすべての事項が記載してあります。指示に従い、書き違い、思い違い等のないように十分注意してください。

なお、「受験の注意」や「試験場案内図」等が記載されますので、試験当日、持参すると便利です。

■入学志願票等に記載された個人情報、入学試験実施のための事務手続及び合否等の連絡、合格後における入学手続等の事務手続及びその連絡のために利用します。

アドミッション・ポリシー

作新学院大学は、「時代の変化に対応して自らを常に新しくしていくとともに、時代に応じて変化する社会に対して積極的に働きかけ、社会を良き方向に変える能動的人間の育成（作新民）」を教育理念として、幅広い教養と実践的な専門性を身につけ、持続可能な社会の創造に挑戦し、未来を切り拓く人材を養成する教育を実践しています。このような本学の教育理念と目的を理解し、本学において主体的に学ぶ意欲のある人で、将来、地域社会あるいは国際社会で活躍することを希望する人の入学を歓迎いたします。

経営学部

経営学部 経営学科・経営学部 スポーツマネジメント学科は、入学者として以下のような人を求めている。

1. 経営学科

企業の経営や会社の仕組み及びその活動を支える会計やコンピューターに興味・関心を持ち、高等学校等において身につけた基礎的な知識や技能、思考力、表現力、主体性、協働性を、大学4年間の学修を通して、教員、NPO職員、一般企業、公務員などとして就業・活動できる水準にまで向上させようという意志を持っている人。

2. スポーツマネジメント学科

プロスポーツの運営やスポーツビジネス、地域のスポーツ振興、スポーツを通じた健康増進啓発活動などに興味・関心を持ち、高等学校等において身につけた基礎的な知識や技能、思考力、表現力、主体性、協働性を、大学4年間の学修を通して、会社員や公務員、銀行員、スポーツに関わるビジネスパーソンとして就業・活動できる水準にまで向上させようという意志を持っている人。

人間文化学部

人間文化学部 発達教育学科・人間文化学部 心理コミュニケーション学科は、入学者として以下のような人を求めている。

1. 発達教育学科

児童・生徒の教育に興味・関心を持ち、高等学校等において身につけた基礎的な知識や技能、思考力、判断力、表現力、主体性、協働性を、大学4年間の学修を通して小学校や中学校、高等学校、特別支援学校等の教育現場で勤務できる水準にまで向上させようという意志を持っている人。

2. 心理コミュニケーション学科

人間の心理（心理学）、社会の中の人間（社会学）、言語や文学（言語学・日本文学など）に興味を持ち、高等学校等において身につけた基礎的な知識や技能、思考力、判断力、表現力、主体性、協働性を、大学4年間の学修を通して臨床心理士、公認心理師、公務員、企業の社員などとして勤務できる水準にまで向上させようという意志を持っている人。

大学入学までに身につけておくべき主な科目の内容

高等学校における基礎的な学力・実技能力、又は、得意分野に関する優れた学力・実績を身につけていること。

【国語】

基礎的な国語の知識や読解力、特に現代文の確かな知識。口頭や文章でコミュニケーションをとるための思考力・表現力。

【外国語（英語）】

基礎的な英語力。

【地理歴史】

基礎的な世界史・日本史・地理の知識。

【公民】

基礎的な現代社会・倫理・政治経済の知識。

【数学】

基礎的な数学の知識。

【職業学科（専門高校）】

得意分野に関する優れた学力・実績。

【総合学科】

得意分野に関する優れた学力・実績。

募集人員・入学試験日程・出願資格

募集人員

学部・学科	総合型選抜		
	第1回(専願)	第2回(専願)	第3回(専願)
経営学部(200名) 経営学科(105名) スポーツマネジメント学科(95名)	30名		
人間文化学部(100名) 発達教育学科(40名) 心理コミュニケーション学科(60名)	20名		

入学試験日程

◆総合型選抜

入試区分	出願手続期間 (締切日必着)	試験日 【会場：本学】	選抜方法・試験科目	合格発表	入学手続期間 (締切日必着)
第1回 (専願)	令和5年 9月25日(月) } 令和5年 10月4日(水)	令和5年 10月14日(土)	志願書・面談・ 調査書 試験当日30分程度の 作文作成を実施	令和5年 11月1日(水)	令和5年 11月2日(木) } 令和5年 11月14日(火)
第2回 (専願)	令和5年 11月20日(月) } 令和5年 11月29日(水)	令和5年 12月9日(土)		令和5年 12月19日(火)	令和5年 12月20日(水) } 令和6年 1月10日(水)
第3回 (専願)	令和6年 1月29日(月) } 令和6年 2月7日(水)	令和6年 2月15日(木)		令和6年 2月28日(水)	令和6年 2月29日(木) } 令和6年 3月8日(金)

出願資格

1. 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和6年3月修了見込みの者
3. 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者及び令和6年3月31日までにこれに該当する見込みの者
4. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該過程を修了した者及び令和6年3月修了見込みの者
5. 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和6年3月修了見込みの者
6. 文部科学大臣の指定した者
7. 高等学校卒業程度認定試験規則により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び令和6年3月31日までにこれに該当する見込みの者（大学入学資格検定試験合格者を含む）
8. 本学において、個別の入学資格審査により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和6年4月1日までに18歳に達する者

総合型選抜

1. 総合型選抜とは

総合型選抜は、本学のアドミッション・ポリシーに基づき、「学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）」を踏まえ、本学があなたの適性の他、意欲、熱意、探求心、さらには目的意識や将来の可能性を、面談や志願書等によって判断し、可否を決定します。

意欲のある人はだれでも申し込むことができます。面談を通じて、自分自身を十分にアピールしてください。また、本学が自分の夢や希望を実現できる大学かどうか、オープンキャンパスや面談時の質問によって、じっくりと確認してください。

2. 総合型選抜で求める学生像

次のような興味・関心あるいは経験等を有する意欲的な人物を求めています。

○経営学部 経営学科

企業の経営や会社の仕組み及びその活動を支える会計やコンピューターに興味・関心を持ち、高等学校等において身につけた基礎的な知識や技能、思考力、表現力、主体性、協働性を、大学4年間の学修を通して、教員、NPO職員、一般企業、公務員などとして就業・活動できる水準にまで向上させようという意志を持っている人。

○経営学部 スポーツマネジメント学科

プロスポーツの運営やスポーツビジネス、地域のスポーツ振興、スポーツを通じた健康増進啓発活動などに興味・関心を持ち、高等学校等において身につけた基礎的な知識や技能、思考力、表現力、主体性、協働性を、大学4年間の学修を通して、会社員や公務員、銀行員、スポーツに関わるビジネスパーソンとして就業・活動できる水準にまで向上させようという意志を持っている人。

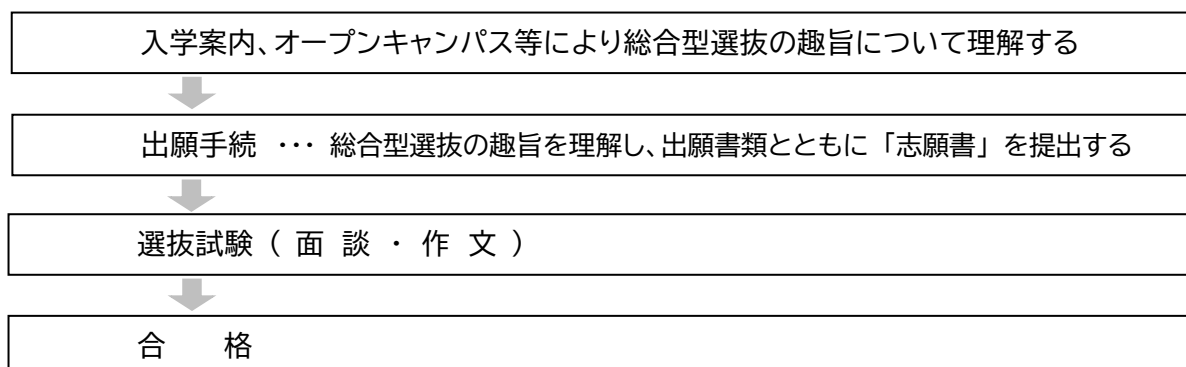
○人間文化学部 発達教育学科

児童・生徒の教育に興味・関心を持ち、高等学校等において身につけた基礎的な知識や技能、思考力、判断力、表現力、主体性、協働性を、大学4年間の学修を通して小学校や中学校、高等学校、特別支援学校等の教育現場で勤務できる水準にまで向上させようという意志を持っている人。

○人間文化学部 心理コミュニケーション学科

人間の心理（心理学）、社会の中の人間（社会学）、言語や文学（言語学・日本文学など）に興味を持ち、高等学校等において身につけた基礎的な知識や技能、思考力、判断力、表現力、主体性、協働性を、大学4年間の学修を通して臨床心理士、公認心理師、公務員、企業の社員などとして勤務できる水準にまで向上させようという意志を持っている人。

3. 出願、合格までの流れ



4. 募集人員・日程

入試区分	募集人員		出願手続期間 (締切日必着)	試験日	試験場	合格発表	入学手続期間 (締切日必着)
	経営学部	人間文化学部					
	経営学科 スポーツ科学科	発達教育学科 コミュニケーション科					
第1回 (専願)	30名	20名	9月25日(月)～ 10月4日(水)	10月14日(土)	本学	11月1日(水)	11月2日(木)～ 11月14日(火)
第2回 (専願)			11月20日(月)～ 11月29日(水)	12月9日(土)		12月19日(火)	12月20日(水)～ 1月10日(水)
第3回 (専願)			1月29日(月)～ 2月7日(水)	2月15日(木)		2月28日(水)	2月29日(木)～ 3月8日(金)

5. 出願手続

(1) 出願期間 (締切日必着)

第1回	Web 出願登録及び 入学検定料支払い期間	令和5年9月25日(月)10時～令和5年10月4日(水)15時
	出願書類の送付期限	令和5年10月4日(水)16時(必着) ※期限が迫っている場合は、郵便局に配達日時を確認の上送付してください。
第2回	Web 出願登録及び 入学検定料支払い期間	令和5年11月20日(月)10時～令和5年11月29日(水)15時
	出願書類の送付期限	令和5年11月29日(水)16時(必着) ※期限が迫っている場合は、郵便局に配達日時を確認の上送付してください。
第3回	Web 出願登録及び 入学検定料支払い期間	令和6年1月29日(月)10時～令和6年2月7日(水)15時
	出願書類の送付期限	令和6年2月7日(水)16時(必着) ※期限が迫っている場合は、郵便局に配達日時を確認の上送付してください。

出願手続は、Web 出願サイトへの情報登録だけでなく、入学検定料の支払い及び提出書類の郵送(必着)を期間内に行うことで出願が完了します。上記期間後に到着した出願書類は受理できません。ただし、提出書類が出願期間内に到着する見込みがないと予測される場合や持参の場合は、入試課窓口へ持参してください。

窓口受付時間

・平日：9時～16時 ・土曜日：9時～12時(原則第1・第3土曜日のみ)

※第2・第4・第5土曜日、日曜日、祝日は取り扱いません。

(2) 出願手続の概要

出願に必要なデータの準備

- Web 志願票に必要な顔写真用データ(出願前3ヵ月以内に撮影した脱帽・正面・上半身のカラー写真(縦4cm×横3cm))をJPEG形式で準備してください。
- 調査書を取り寄せてください。
- 志願書を本学所定の用紙で作成してください。

Web 出願サイトにアクセス

- <https://www.sakushin-u.ac.jp/> から Web 出願ページへアクセスし、出願に必要な情報を入力・登録を行ってください。
※スマートフォン/タブレットからでも出願できます。

入学検定料の支払い	<ul style="list-style-type: none"> ●入学検定料等（31,045 円）を納めてください。 （内訳：入学検定料 30,000 円、手数料 1,045 円） ※コンビニエンスストア他、ペイジーマークのある ATM やクレジットカードが利用できます。
出願書類等の印刷	<ul style="list-style-type: none"> ●「Web 志願票」、「封筒貼付宛名ラベル」をダウンロード印刷してください。 ※ご自宅にプリント環境がない場合は、コンビニエンスストア等のプリントアウトサービスをご利用ください。
必要書類の郵送	<ul style="list-style-type: none"> ●市販の角 2 封筒をご用意いただき、「Web 志願票」とその他必要書類一式を入れ、「封筒貼付宛名ラベル」を貼りつけ、速達・簡易書留で郵送してください。

（3）出願登録に必要なパソコン等の動作環境

【利用環境】

Windows：Edge 最新版, Firefox 最新版, Chrome 最新版

macOS：Safari 最新版, Firefox 最新版, Chrome 最新版

iOS 最新版：Safari 最新版

Android 最新版：Chrome 最新版(※Android に標準装備されているメーカー独自のブラウザには対応していません。)

【PDF の閲覧・印刷環境】Adobe Acrobat Reader DC 最新版

（4）その他留意事項

- ・必ず最初に Web 出願サイトにある「出願手順」「検定料の支払い手順」「必要書類の送付手順」等に目を通してください。
- ・Web 出願サイトでは、環境依存文字・外字は使用できません。常用漢字などの類字を使用してください。日本以外の国籍の方は、パスポート（または在留カード）に記載されている英字氏名を使用してください。
- ・出願登録の完了後に登録情報を変更できませんので、間違いがないか十分に確認してください。
- ・入学検定料支払い前に間違いに気が付いた場合は、入学検定料を支払わずに、最初から登録をやり直してください。
- ・「出願受付番号」は、受験番号ではありません。
- ・Web 出願サイトでの出願登録完了後、支払期限までに入学検定料の支払い手続きが行われなかった場合、出願受付は完了しません（キャンセル扱いとなります）。
- ・写真は本人確認を行うには適切でないと判断された場合、再提出をお願いすることがあります。
- ・出願登録及び入学検定料の支払いを行っただけでは、出願手続き完了にはなりません。出願書類等を取りそろえ、必ず期間内に到着するよう送付してください。
- ・出願期限直前はアクセスが集中することがありますので、十分に余裕をもって手続きを行ってください。

（5）出願書類一覧

提出書類	注意事項
入 学 志 願 票	Web 出願システムから A 4 サイズで印刷してください。
志 願 書	本学所定の用紙（ダウンロード・印刷したもの）で本人が作成したもの。

調 査 書	<p>出身学校長が作成し、厳封したもの。</p> <p>高等学校卒業程度認定試験合格者（旧大学入学資格検定合格者を含む）は、調査書に代えて「合格証明書」及び「合格成績証明書」を提出してください。高等学校卒業程度認定試験合格者見込み者は、「合格見込成績証明書」を提出してください。</p> <p>その他の者（外国の学校の卒業者等）については、当該学校の「卒業（修了）」証明書及び「成績証明書」を提出してください。</p> <p>※「活動報告書」及び「e.ポートフォリオ」の提出は求めません。</p>
封筒貼付宛名ラベル	Web 出願システムからA4サイズで印刷してください。

6. 選抜方法

志願書（出願書類とともに提出）と面談及び出願書類（調査書）により可否を判定します。また、参考資料として、当日30分程度で作文作成を実施します。

※志願書により「表現力」、「主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度」を、面談により「思考力・判断力・表現力」を、出願書類（調査書）により「高校生活における知識・技能の習得状況」を、また当日の作文により「思考力・表現力」を総合的に評価します。

（1）志願書

出願手続き期間までに作成し、出願書類とともに提出してください。

（2）面 談

- ① 日 程：面談時間は、受験票に記載された時間となります。
- ② 試験場：（12 ページを参照）
作新学院大学（宇都宮市竹下町 908）

7. 合格発表

- （1）発表は、可否にかかわらず本人宛に郵送で通知します。掲示による発表は行いません。正式な発表は合格通知書等の発送をもって行いますが、インターネットによる可否照会が利用できます。
- （2）合格者には「合格通知書」「入学手続きに関する書類」を郵送します。
- （3）合格通知書等は、原則として出願時に登録いただいた文字を使用します。
- （4）電話による可否の確認、操作方法等の問い合わせには応じることができません。
- （5）入学手続き等については、10 ページ以降を参照してください。

8. その他

- （1）総合型選抜合格者は、専願のため入学辞退は認められません。
- （2）総合型選抜の選考にもれた方が、以降の総合型選抜（第2回・第3回）、学校推薦型選抜（Ⅰ期・Ⅱ期）及び一般選抜（第1回・第2回・第3回、大学入学共通テスト利用Ⅰ期・Ⅱ期）を受験する場合は、あらためて出願してください。
- （3）専願受験で合格し入学手続きをされた方は、大学入学共通テスト利用入試への出願はできません。

9. 学業奨学生制度

総合型選抜合格者は、奨学生選抜試験を受験することにより、成績得点率を基準とする学業奨学生制度の対象となります。（詳細については7～8 ページを参照）

学業奨学生制度

この制度は、受験者の入学試験教科・科目の成績得点率を基準とする学業奨学生制度です。得点率が60%以上で国立大学並みの初年度約87万円の学費で学べます。得点率が80%以上で初年度約37万円の学費で学べます。

なお、この制度には、返還義務はありません。

1. 内 容

- ・学業特待奨学生
入学金全額（300,000円）と授業料全額（650,000円）の計950,000円を免除します。
- ・学業奨励奨学生
授業料の一部（450,000円）を免除します。

区 分	対 象	免除内容	初年度学納金
学業特待奨学生	英語・国語の 2科目合計 得点率80%以上	入学金（300,000円） 授業料全額（650,000円）	370,000円
学業奨励奨学生	英語・国語の 2科目合計 得点率60%以上	授業料の一部（450,000円）	870,000円

※進級時に成績の評価に基づいて資格の見直しを行います。

2. 選抜対象となる試験及び学業基準

- ・「奨学生選抜試験」を兼ねている「一般選抜（第1回・第2回・第3回）」を受験してください。
 - ・「学業特待奨学生」は、英語・国語2科目合計得点率で80%以上（2科目合計得点が160点以上）を取得すること。
 - ・「学業奨励奨学生」は、英語・国語2科目合計得点率で60%以上（2科目合計得点が120点以上）を取得すること。
- ※ 総合型選抜、学校推薦型選抜、一般選抜（第1回・第2回）に合格し、入学手続きを行った方も受験できます。（受験料は不要です。）

3. 選抜方法

- ・「奨学生選抜試験」を兼ねている「一般選抜」の試験成績が所定の得点率に達した方を奨学生選抜の合格者とします。
- ※ 総合型選抜、学校推薦型選抜および一般選抜に合格し、入学手続きを行った方で奨学生として該当しなかった場合でも、当初に合格した入学試験の結果には影響しません。
- ※ 第1回奨学生選抜試験において奨学生に選抜されなかった方が、第2回及び第3回奨学生選抜試験に再度チャレンジすることも可能です。
- ※ 一般選抜が最初の受験で、試験成績が所定の得点率に達しても、一般選抜の合格者とならなければ、奨学生選抜の合格者とはなりません。
- ※ 奨学生選抜の入試結果については、奨学生選抜合格者のみに通知書を郵送いたします。

4. 申込方法

- (1) 一般選抜（第1回・第2回・第3回）の受験者
 - ・奨学生選抜に際しての特別な手続は必要ありません。
 - ・一般選抜合格発表と同時に選抜されます。
 - (2) 総合型選抜、学校推薦型選抜及び一般選抜（第1回・第2回）の入学手続完了者
 - ・合格通知書と一緒に送付される「奨学生選抜試験受験要項」の申込書に必要事項を記入の上、申込期限までに提出してください。その他の書類及び受験料は一切不要です。
- ※一般選抜第2回で合格し、第3回奨学生選抜試験を希望される方は、入試課までご連絡ください。

5. 奨学生の初年度学納金

奨学生の学納金の納入は、1年次は入学手続時、2年次以降は当該年度の4月に納入することになります。

進級時に成績の評価に基づいて資格の見直しを行います。

○学業特待奨学生

項目	初年度学納金	次年度以降	4年間学納金
入学金	免除	—	1,420,000円
授業料	免除	免除	
施設費	150,000円	150,000円	
維持費	100,000円	100,000円	
教育充実費	120,000円	100,000円	
合計	370,000円	350,000円	

※上記納入金の他、学生教育研究災害傷害保険料、学生会費、後援会費、同窓会費等が必要になります。

○学業奨励奨学生

項目	初年度学納金	次年度以降	4年間学納金
入学金	300,000円	—	2,520,000円
授業料	200,000円	200,000円	
施設費	150,000円	150,000円	
維持費	100,000円	100,000円	
教育充実費	120,000円	100,000円	
合計	870,000円	550,000円	

※上記納入金の他、学生教育研究災害傷害保険料、学生会費、後援会費、同窓会費等が必要になります。

◎資格取得による「学業奨学生制度」については、対象校へ直接ご連絡いたします。

船田特別奨学金（経済支援）制度

この制度は、学業への意志と能力を十分に持ちながら経済的な理由によって、就学または学業の継続が困難な学生を対象とする学業奨学生制度です。

この資格を得るためには、「奨学生選抜試験」を兼ねている「一般選抜第1回」を受験し平均点以上の得点率と家計基準が必要です。

なお、この制度には、返還義務はありません。

1. 採用人数

3名

2. 内容

入学金全額（300,000円）と授業料全額（650,000円）の計950,000円を免除します。

区分	対象	免除内容	初年度学納金
船田特別奨学金	英語・国語の 2科目合計 得点率平均点以上	入学金（300,000円） 授業料全額（650,000円）	370,000円

※毎年、成績の評価及び家計基準に基づいて資格の見直しを行います。

3. 申請資格

- ・日本学生支援機構に準ずる家計基準に該当し、「奨学生選抜試験」を兼ねる「一般選抜第1回」を受験してください。
※ 総合型選抜、学校推薦型選抜に合格し、入学手続を行った方も、申請書類を提出の上、「一般選抜第1回」を受験することにより選考を受けることができます。（受験料は不要です。）

4. 選考方法

- ・上記「3. 申請資格」に基づく申請者のうち、一般選抜第1回において英語・国語の2科目合計得点率平均点以上を取得した方の中から、経済的困窮度の高い順に選考します。
※ 一般選抜第1回受験者で奨学生に採用されなかった場合でも、一般選抜第1回の合否の結果には影響しません。
※ 総合型選抜、学校推薦型選抜に合格し、入学手続を行った方で奨学生に採用されなかった場合でも、当初に合格した入学試験の結果には影響しません。
※ 留学生、社会人及びシニア学生には適用しません。
※ 「奨学生選抜試験」を兼ねる「一般選抜第1回」の結果、「学業奨学生制度」と「船田特別奨学金（経済支援）制度」の両制度において、入学金全額と授業料全額（計950,000円）の免除に該当した場合は、「学業奨学生制度」対象者として採用することとし、「船田特別奨学金（経済支援）制度」の選考については無効とします。

5. 申請方法

- ・申請書類（本学所定の用紙）に必要事項を記入の上、一般選抜第1回の出願手続期間（令和6年1月15日（月）～令和6年1月23日（火））までに提出してください。

入学手続

(1) 入学手続期間（締切日必着）

第1回	令和5年11月2日(木)～令和5年11月14日(火)
第2回	令和5年12月20日(水)～令和6年1月10日(水)
第3回	令和6年2月29日(木)～令和6年3月8日(金)

合格者には、合格通知書に入学手続き手引き及び提出必要書類を同封いたしますので、入学手続期間までに必要書類の提出と学費の納入を行ってください。なお、期間内に入学手続きを完了しない場合には、入学できませんのでご注意ください。

(2) 提出書類

1. 誓約書
2. 学生身上書
3. 学生指導要録
4. 健康調査票
5. 入学手続き書類及び学費受取証
6. 学生証用写真貼付台紙
7. 通学証明書発行願（希望者のみ）
8. 禁煙及び喫煙に関する誓約書
9. 住民票（本人のみ）
10. 最終学校卒業証明書

(3) 入学手続先

作新学院大学 入試課 〒321-3295 宇都宮市竹下町 908

学 費

項 目	入学初年度の学費			2年次以降の学費
	前 期(入学手続き時)	後 期(10月)	合 計	
入 学 金	300,000 円	—	300,000 円	—
授 業 料	325,000 円	325,000 円	650,000 円	650,000 円
施 設 費	150,000 円	—	150,000 円	150,000 円
維 持 費	100,000 円	—	100,000 円	100,000 円
教育充実費	120,000 円	—	120,000 円	100,000 円
合 計	995,000 円	325,000 円	1,320,000 円	1,000,000 円

(注) 1. 上記納入金の他、学生教育研究災害傷害保険料、学生会費、後援会費、同窓会費（32,660 円 ※2023 年度実績）が必要となります。

2. 学費の納入は、すべて銀行振込によるものとし、本学の窓口では取扱いません。

3. 入学手続き時に納入していただく金額は、上記の入学初年度の学費のうち「前期」部分です。授業料については、前期と後期の二期に分けて納入することとなります。

入学辞退及び学費の返還

やむを得ない事情により入学を辞退する場合は、令和6年3月26日(火)16時までに、本学所定の入学辞退願(兼学費返還願)により返還手続きを行ってください。既納の学費のうち入学金以外を、指定の金融機関の口座に振り込む方法により返還します。なお、辞退期限を過ぎて申し出た場合は学費の返還は出来ませんのでご注意ください。

出願の注意

1. 出願書類は郵送又は窓口で受け付けます。窓口での事務取扱時間は次のとおりです。
 - ・ 平日9時～16時
 - ・ 土曜日9時～12時(原則第1・第3土曜日のみ)※第2・第4・第5土曜日、日曜日、祝日は取扱いません。
2. 出願書類に不備がある場合には、受け付けられないので、十分確認のうえ提出してください。
3. 総合型選抜、学校推薦型選抜、一般選抜(第1回・第2回・第3回・大学入学共通テストI期・II期)のすべてに出願することも可能です。その場合には、試験ごとに入学検定料を納入し、出願書類を提出してください。
4. 一度受理された出願書類及び入学検定料は、ご返却いたしません。
5. 出願書類の提出後、「本人連絡先」「電話番号」等の記載に変更があった場合は、速やかに入試課に届け出てください。
6. 受験に際し、病気・負傷や身体障害等のために、解答方法、試験室、座席及び所持品等について、特別の措置を希望する場合には、出願期間前に入試課に相談してください。
7. 資格、技能・芸術活動、スポーツ活動及び生徒会・ボランティア活動、語学力や国際活動等がある場合は、合否判定において一定の評価をいたしますので、該当する資格・成果・功績等を証明する書面(取得資格や出場大会等の証明書)の写しを添付してください。

受験の注意

1. 試験前日までの注意事項

- (1) この「受験の注意」及び受験票の「試験当日の注意事項」をよく読んでください。
- (2) 試験の前日までに試験場を確認しておいてください。なお、各試験室の下見はできません。位置のみを確認し、試験場の建物内には立ち入らないでください。
- (3) 新型コロナウイルスやインフルエンザ等の感染症にかかり治癒していない場合、他の受験生や監督者等に感染するおそれがあるため受験はできません。追加の入学検定料を徴収せずに、可能な限り別日程での振替受験を配慮します。

受験予定であった入学試験日の前後に「医師の診断書」(新型コロナウイルスやインフルエンザ等の感染が明記されているもの)の提出、振替受験前に「医師の治癒証明書」が必要となります。

2. 試験当日の注意事項

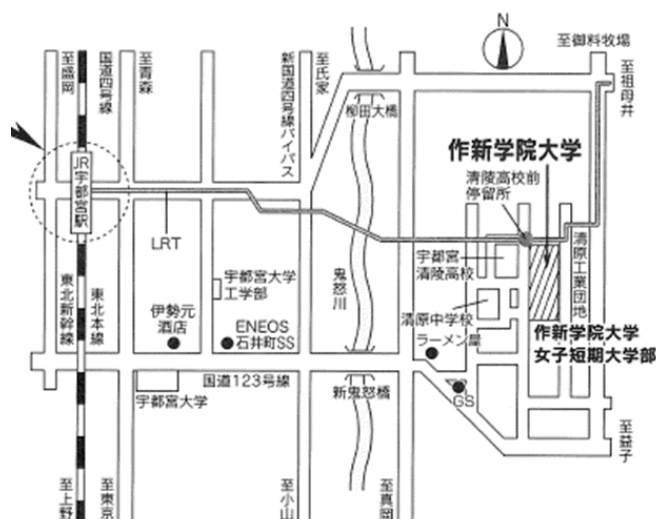
- (1) 受験票は、必ず持参してください。
- (2) 受験票を忘れた場合は、試験場の係員に申し出て、指示を受けてください。
- (3) 試験開始 20 分前までに試験室に入室してください。
- (4) 本学試験場へタクシーを利用の場合は、「竹下町・^{たけしたまち}作新学院大学」と明確に伝えてください。
《作新学院高等学校(一の沢)に間違えられることがありますので、十分注意してください。》

3. 試験時間中の注意事項

- (1) 試験室では、机上表示の受験番号と受験票の受験番号とが同一であることを確認のうえ、着席してください。
- (2) 受験票は、机上の受験番号の下に置き、監督者が見やすいようにしてください。
- (3) 机上には、「筆記用具」「消しゴム」「鉛筆削り」「時計（時計機能だけのもの）」以外を置いてはいけません。
- (4) 試験時間中は、携帯電話などの電子機器類や音の出る機器のアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。
- (5) 遅刻者の受験は、試験開始後 10 分まで認めます。ただし、試験時間の延長は認めません。
- (6) 配付された問題冊子、作文用紙、解答用紙等は、監督者の指示があるまで開かないでください。
- (7) 作文用紙、解答用紙等には、受験番号を算用数字で、氏名は楷書で正確に記入してください。無記入や誤記入の答案は、無効となるので十分注意してください。
- (8) 試験時間中の退室は認めません。試験中の発病又はトイレ等のため、やむを得ない場合には監督者に申し出て、その指示に従ってください。
- (9) 問題冊子、作文用紙、解答用紙等を持ち帰ることは禁止します。

試験場案内

本学試験場：作新学院大学 〒321-3295 宇都宮市竹下町 908



■LRT

JR 宇都宮駅東口から乗車、清陵高校前（作新大・作新短大前）下車